

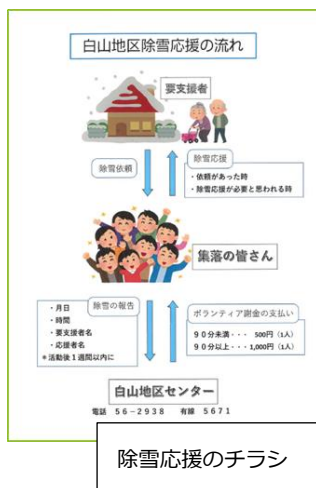
白山地区除雪応援 (前沢白山地区)

白山地区福祉推進協議会では、令和3年度に除雪支援の仕組みを検討して取り組みました。

基本情報

実施主体	白山地区福祉推進協議会（会長：佐藤 一儀さん）	
窓口	白山地区センター	
活動内容	除雪支援	
活動エリア	白山地区全域	
活動日時	応援者が活動できる時	
支援対象	対象者	にこここネット台帳登録者及び災害支援マップに掲載されている要援護者
	対象者数	59名（令和3年実績）
支援者	支援者	行政区長・民生児童委員・ご近所福祉スタッフ・白山地区地域協力員 ※地域協力員は白山地区独自の仕組みでご近所福祉スタッフと兼務の場合もある
	支援者数	52名（令和3年度実績）
会費・利用料	無し	
支援者への謝礼等	活動時間 90分未満：500円 90分以上 1,000円	
財源	白山地区福祉推進協議会活動費 市社会福祉協議会地域セーフティネット会議助成金	
保険	自治会活動保険（共栄火災海上保険株式会社）	

除雪応援の流れ



1. 要支援者が集落（支援者の除雪担当の人）に除雪を依頼する
2. 依頼に応じてもしくは除雪応援が必要と思われる時に除雪応援する
3. 除雪応援後1週間以内に白山地区センターに、①応援月②時間③要支援者氏名④応援者氏名を報告する
4. 報告に応じてボランティア謝金の支払いをする

活動時間 90分未満で500円 90分以上で1,000円

経緯・経過

時期	内容
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none">・白山地区振興会で除雪支援のための除雪機を購入（赤い羽根共同募金を活用）・「除雪支援が必要な場合に地区センターから除雪機を貸出して2人体制（オペレーターと監視員）で1時間以内の作業とする」との除雪支援の仕組みをつくった
平成 30 年度	除雪機貸出による除雪支援休止 <ul style="list-style-type: none">・2人体制での支援が難しくできる時が限られていた・5年間での稼働回数が3件程でほとんど実績がなかった
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none">・令和2年の大雪を経験したことから新たな除雪支援の体制が必要と考え、地区振興会役員と話し合った（振興会の除雪支援要綱があった）・白山地区福祉推進協議会で除雪支援体制を検討し取組むこととした
令和 3 年 11 月	除雪応援説明会と除雪機操作方法説明会を実施 ※写真付の操作マニュアルも作成
令和 4 年 3 月	白山地区地域セーフティネット会議にて反省会を実施

令和 3 年度の実施状況

<令和 3 年度実績>

- 報告があったのは、90分未満の除雪応援 14 回出動で 2 名の方が実施

<反省会での意見等>

- 90 分よりも短時間で作業終了したため報告はしなかった
- 地区振興会としての除雪支援を 5 年間休止していた間に隣近所で有償での支援体制が出来上がっていた
- 市の除雪が入らないところを除雪してくれている人がいた

今後の活動に向けて

令和 4 年度は、要支援者だけではなく地域のために除雪支援してくれている人も対象にする等、謝金対象の間口を広げることも検討したい。